

# 弊社モデルハウスの10年点検を行いました！ 住まいのメンテナンス費用～外壁編～

モデルハウスを建てて13年が経過しました。弊社がお施主様に無料でやっている10年目のアフター点検をモデルハウスでも行いました。  
点検をして、補修をすると意外と補修費用がかかるのですが、ご存知でしたか？モデルハウスの大きさを参考にした場合、費用（2017年10月時点）は下記の通りになりました。



↑第三者検査機関による10年点検の様子



←コーキングの切れ

## コーキングの劣化①

13年前にモデルハウスで使用した今でも一般的に使われているコーキングの場合、平均7年～10年でコーキングの全面打ち直しが必要です！

これには**約20万円**(税別)がかかります！

ですが、現在、羽田建設の標準は高耐候コーキングのため、**30年後にコーキングの全面打ち直し**で大丈夫です！

一般的なコーキングと弊社標準品の高耐候コーキングとを比較しても、**Megurulは、3倍以上長持ち。**



下記のデータをご覧ください！



←チョーキング  
外壁をこすって  
手に白い粉がつくのは  
劣化が始まっている  
証拠です！

## 外壁の劣化②

コーキングと同様に11年前にモデルハウスで使用した今でも一般的に使われている外壁のサイディングやガルバニウム鋼板の場合、平均10年で外壁の塗装工事が必要です！

これには**約80万円**(税別)がかかります！

ですが、現在、羽田建設の標準は光セラ塗装で高耐候性のため、**30年後に塗り替え**を検討するだけで大丈夫です！

一般的なサイディング・ガルバニウム鋼板と高耐候性の光セラサイディングを比較しても**Megurulは、3倍以上長持ち。**

